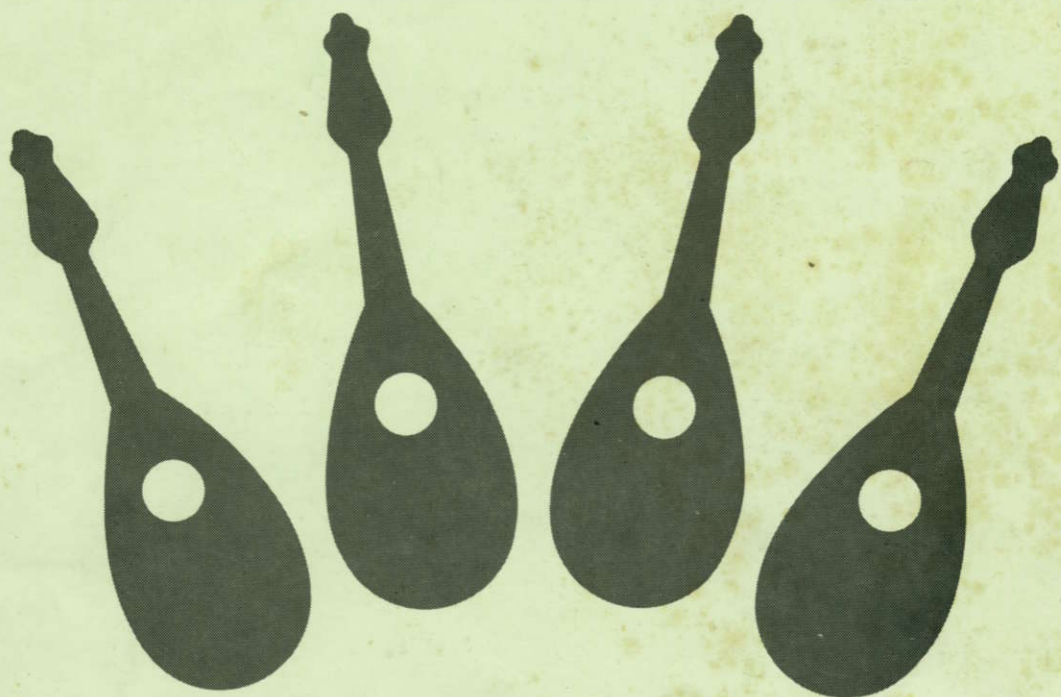


Joint Concert



1980. 3. 21. 6:00 PM

大阪府立青少年会館大ホール

神戸商科大学マンドリンクラブ

神戸女子薬科大学ギターマンドリンクラブ

ノートルダム清心女子大学ギターマンドリンクラブ

山梨大学マンドリンクラブ

PROGRAM

I 神戸商科大学・神戸女子薬科大学マンドリンクラブ

序曲「エグモント」

L・V・ベートーベン

指揮 上田 正子

この序曲は、ゲーテの戯曲「エグモント」のために、1809年から翌年にかけて劇中の音楽9曲と共に作曲され、その内容にふさわしく悲劇的な中にも力強さを持った曲である。

歌劇「オラッチオ兄妹とクリアッチ兄弟」

D・チマローザ

指揮 長井 雅昭

この曲は、D・チマローザによって作曲された同名のオペラのシンフォニアであるが、G・F・ポーリによるマンドリンへの編曲により、オリジナル曲として盛んに演奏されている。

II 山梨大学マンドリンクラブ

指揮 内海 隆盛

序曲「勝利の翼」

M・マチョッキ

マチョッキは1874年ローマに生まれ、1905年以来パリに移住、マンドリンのために大小数百曲の作品を残している。この曲は典型的な序曲であり他の作品と共々愛好されている。

魔女の谷

メニケッティ

原名は「呪われし谷」というパレエ音楽である。メニケッティはイタリア人であるが長くフランスに在りマンドリン独奏家として活躍し、また合奏用の多くの優れた作品を残している。

III ノートルダム清心女子大学ギター・マンドリンクラブ (岡山)

ブランデンブルグ協奏曲「第6番」

J・S・バッハ／桑原康雄

Allegro—Adagio ma non troppo—Allegro

指揮 大橋 祐子

J・S・バッハが、ブランデンブルグ辺境伯クリスティアン・ルドヴィッヒに献曲したもので、この名称が付けられた。イタリアの協奏曲形式とドイツの対立法技術を巧みに融合している。なお原曲は、バイオリンに代わってビオラを中心としている。

IV 4大学マンドリンクラブ合同ステージ

マンドリンオーケストラの為のロマン的演奏会用作品

K・ヴェルキ

指揮 飯島 国男

ヴェルキはドイツのプレクトラム界の先駆者でありマンドリンオーケストラとしての革新的な様式を確立した。本曲は ROMANTISCHES KONZERTSTÜCK とある。

ハンガリア狂詩曲「第2番」

リスト／飯島国男

指揮 比留間 きぬ子

リストは1811年ハンガリーに生まれた。原曲はピアノソロであり重厚な断片的な序奏の後、荘重なラッサンと激しいリズムのフリスカとが高潮してゆく。華麗さと哀愁をたたえた名曲である。

クラブ紹介

神戸商科大学マンドリンクラブ

私達神戸商科大学マンドリンクラブは、今年、神戸においては第31回、大阪においては第20回の定期演奏会をそれぞれ開催する予定にしていますが、その回数からいっても、ちょうどクラブのターニングポイントを迎え、これまでの長い伝統の上にさらに新しい方向づけをクラブに行なう時期であるように思っています。私達は、今宵のジョイント・コンサートが、その第一歩となるものと信じています。

さて、私達のクラブは、部員数31名と少し数量的には少なく、残念に思うのですが、少ないながら豊富な人材に恵まれています。

ユニークさだけがいやに目立つ3回生。

真面目で頼れる2回生。

仲が良いが調子もよすぎる1回生。

商大らしさを隠しきれないメンバーばかりなのですが、全部員の結束力は強く、ファミリーなムードの中で練習に励み、その成果を発揮できる演奏会に向けて、毎日毎日頑張っています。私達のクラブを今後一層発展させていこうと、部員全員が一丸となって努力していくつもりです。



神戸女子薬科大学ギター・マンドリンクラブ

神戸は坂の多い街でも知られていますが、神戸女子薬科大学も坂を登りつめた、海を前に臨み、六甲山を後にひかえた見晴らしのいい所にあります。練習日の火・土曜日になると、重い楽器を手にその坂を登り、学館へと足を運びます。練習が終われば、ホッと一息。談笑し、眼下に夜景をながめながら坂を下っていく。これが、1日のクラブを終えた満足感を感じる時なのです。

神戸女子薬科大学ギター・マンドリンクラブは、現在部員38名。他大学に比べると少数ながら薬大では最大の部員数を誇ります。目下のところ、部員数の減少、練習時間の確保に頭を痛めています。薬学という性質上実習等で、どうしても時間が制約されます。演奏会前は、いかに練習時間をつくり出すかが悩みの種なのです。しかし、こうした状況の下でも私たちのクラブへの情熱は素晴らしいもので超ハードスケジュールをもどんどこなしていくのです。

本日のコンサートが終われば、来たる5月14日の第21回定期演奏会に向けて、部員一同頑張っていくつもりです。



ノートルダム清心女子大学ギター・マンドリンクラブ（岡山）

長年の夢であった4大学ジョイント・コンサートが実現し、私共が参加できましたことは、部員一同の喜びであります。私達ノートルダム清心女子大学GMCは、諸先輩の御苦労により同好会として発足して以来13年、今年11月で第10回定期演奏会を迎えるというまだ若いクラブです。そんな私達を暖かく御指導して下さる比留間先生。私達は、比留間先生のもとで、音楽の楽しさ、厳しさを学び、ステージを踏めることを幸せに思い、誇りに思っております。部員数は、今や80名となり、学内1・2を争うマンモスクラブと成長しました。台風がきても地震がおきてもピクともしないチームワークの良さは学内1と自負しております。これからも諸先輩の築きあげた伝統に恥じぬよう、より良い音楽作りを目指し、部員相互の理解を深めると共に、マンドリン音楽の輪を広げる努力をしてまいりたいと思います。

今宵のステージには、29名の部員が、クラブを代表してまいりましたが、ステージでは部員全員が参加しているのだと、一生懸命演奏したいと思っております。



山梨大学マンドリンクラブ

本日このような盛大且つ意義ある演奏会に私達山梨大学MCも御招待いただいたことを部員一同心から感謝しています。私達のクラブは、昭和36年数名の先輩によって創立され、現在は部員数70名、定演も17回を数えました。私達にとりまして県外の大学の方々と合同の演奏会に参加するのは初めての経験です。特に日本マンドリン界を代表する比留間きぬ子先生の教え子にあたる各大学が集まっての演奏会という意義深いものであるだけに私達は、本日の演奏には格別の期待を持っています。いままで先生

に御指導いただいたことを私達のできる範囲で発揮するよう努力したいと思っております。比留間先生は、山梨大学MC常任指揮者飯島国男先生の師にあたり、毎年夏季合宿に来ていただいて、一年生の指導から曲の解釈に至るまで細部に渡って御教授いただき、勉強になることばかりで毎年夏が来るのを心待ちにしています。

本日は、二年生が各パートのトップを勤めており、技術的にはまだまだ未熟ではありますが、まとまった情熱のある演奏をしたいと思っております。



MESSAGE

比留間マンドリン研究所 比留間 きぬ子

4つの大学マンドリンクラブの日頃の念願が叶って春宵のひと時その伝統と誇りをもった演奏をくり広げると共に心の交流を深め且つ技術面にも学び合う機会を得たことを心から嬉しく存じます。

山梨大学M. C. 清心女子大学G.M.C.の皆さん、ようこそ、昨年暮れ遅く決定以来限り少い日時の中を練習と運営に努力された神戸商大M. C. 神戸女子薬大G.M.C.の皆さん、本当に御苦労さま、開幕の前に私には一抹の不安もありますが御一同が力一杯の演奏を終始して下さることを祈って止みません。なお山梨県音楽文化に多大の貢献をされ現山梨大学M. C.の常任指揮者飯島国男氏を迎え指揮をとって頂くことは一同のために幸せであり茲に厚く御礼申し上げる次第でございます。

比留間きぬ子先生の御紹介



故父比留間賢八氏（明治24年、初めてハーモニカ、チャッター紹介、同34年イタリーよりマンドリン、ギターを導入、生涯をその普及と指導に捧げた）に幼少よりマンドリン、ギターを学ぶ。昭和7年、母校精華学園にマンドリン科を創設、同15年には別に女性のみの精華女子マンドリン研究会を組織、放送、ステージに活躍。戦後男子部員も加え比留間マンドリンアンサンブルを結成、放送、演奏会に於て指導者として、又独奏家として活躍、かたわら幼児の為のマンドリンを考案、3歳の幼児より指導す。現在は、神戸商大MC、神戸女子薬大GMC、ノートルダム清心女子大GMCの講師であると共に西宮に研究所をもっておられる。

山梨大学マンドリンクラブ常任指揮者 飯島 国 男

比留間きぬ子先生のマンドリンに心服し、その門を叩いてより三十余年、その間バイオリン、チェロ等の弦楽、またオーケストラにも関係したが、結局マンドリンの魅力には勝てず、現在、山梨大学を始めとして三つの大学二つの高校の面倒をみている。今回縁あって比留間先生の息のかかった四つの大学が一堂に会し、共に五線の階段を歩む人々がその純粋な情熱をプレクトラムに託し、その結集の成果をここに高らかにうたいあげられるのは、誠にすばらしいことであり、こんなに嬉しいことはない。

比留間先生のマンドリンに対する愛と情熱、父娘二代に渉る伝統、これは他の追随を許さず比類なきもので、先生を中心とした輪、プレクトラム音楽で結ばれ、七百キロの距離をのり越え、ここに合同のステージを持つことが出来たのは心より喜ばしいことである。

飯島国男先生の御紹介



マンドリンを比留間きぬ子、バイオリン及びビオラを福井直弘、チェロを中島方、指揮を沖不可止に師事。昭和23年、飯島マンドリン四重奏団結成。昭和26年、飯島弦楽四重奏団結成。昭和30年、JOKG管弦楽団設立、常任指揮者となる。NHKオーディションに合格。松竹映画「新婚白書」の音楽担当。オペラ「手古奈」上演、編曲並に指揮。昭和32年、山梨県全域の音楽団体を統合、理事長に就任。昭和33年、オペラ「鷹の泉」上演、編曲並に指揮。

比留間マンドリンアンサンブルの客員として、ラジオ、テレビ、レコード等に活躍、現在は山梨県下のプレクトラム音楽普及並に指揮に尽力している。

（日本弦楽指導者協会会員 山梨大学マンドリンクラブ常任指揮者）

世界の名器

ITALY

Calace
MANDOLINS



日本輸入特約

◇ 伊太利カラチェ 輸着
マンドリン・マンドラ・マンドセロ

◇ 独乙マキシマ絃

◇ オーストリアトマスティーク弦 入荷
マンドリン・マンドラ・マンドセロ・ベース

ギターの最高峰 40年の歴史と研究が生む

特選 手工名作 ギター

HIGH-CLASS

"Goldklang" Guitar

HAND-MADE

優雅な音色・豊かな音量!!

ゴールドクラング 手工銘作ギター

特価 ¥ 100,000 ~ ¥ 300,000 一各種一

各合奏に、独奏に音のよい丈夫な安心してご愛用願える!

マキシマ(独)



ブラックダイヤ・マンドリン絃



(米)

サバレス(仏)



タルレガ=実用絃(仏)



＝マンドリン＝

＝ギタ＝

世界最高に音の良い

優雅な音色

トマスティーク絃



マンドリン・ドラ・セロ・ベース

◎ 輸着しています

毎本より提供

特価提供しています

純正輸入の特選高級絃

タルレガとサバレス・マキシマ・アルゼンチン

マンドリン絃 マンドラ絃 マンドセロ絃

ギター絃 その他ギター…(輸入ナイロン絃各種)

コンセルチステ:ラ・ベラ

コンセルチステ(仏)



オーガステン(米)



ギターと楽絃
マンドリン各種 } 専門店
プレクトラム楽器

— 技術の店 —

発売元 **三好楽器**

◎ 特選 BASS スチール 絃も

在庫しております

〒544 大阪市生野区林寺4丁目17-9

(市バス、くいだら停東の川筋北入、鳴戸橋前)

電話大阪 (06) 719-7119 番

(祝・日曜定休)

振替口座大阪 36560 番

◎ 名器には私方の純正輸入絃をご愛用下さい。

◎ ご来店は午後6時までに願います。

◎ 午後7時以後のお電話はご無用に願います。